

結婚新生活支援事業実施計画書

都道府県名

高知県

| | |
|--------------------------------|---|
| 市 町 村 名 | 田野町 |
| 事 業 名 | 田野町結婚新生活支援事業 |
| 事業の趣旨・目的 | <p>田野町の出生数は、昭和49年には54名であったが、昭和59年37名、平成6年25名、平成16年19名、平成26年11名と減少している。これは非婚化・晩婚化の影響と、子どもを産む世代の人口流出が原因である。非婚化・晩婚化の原因のひとつとして経済的な問題があるため、低所得の新婚世帯の住居費、引越費用を支援することにより結婚に伴う経済的不安を解消し、結婚の希望をかなえることで少子化対策を推進する。</p> |
| 地域の実情と課題 | <p>田野町の人口は、平成11年3月末には3527名であったのが平成27年には2841名と年々人口は減少しているが、高齢者率は28%から38%と増加しており、年少人口と生産人口の特に子どもを産む若い世代の減少が大きくなっている。社人研は平成72年（2060年）には田野町の人口は1113人、高齢化率は46%という将来人口推計をだしており、地域社会の維持も困難になってくる。今後一層、少子化対策に取り組み若い世代の支援等により人口対策に取り組んでいかなければならない。</p> |
| 市町村における結婚支援の全体像及びその中での本事業の位置づけ | <p>結婚希望者への出会いの機会の提供を行い、あわせて結婚の障害として経済的な問題を持つ若年者や低所得者へ経済的な支援を行うことで結婚へつなげること、また子育て世帯への支援についてももしっかり行っていくことで、きれめのない支援・応援をしていき、出生者数の増をめざす。</p> |
| 重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標 | <p>将来的には出生者数の増加を目指しているが、H29.3.31までの期間でのKPI、数値目標としては設定しにくいものである。田野町の結婚件数は2010年～2014年の5年間の平均は10.4であるため25%増の13をKPIとして設定する。</p> |
| 実 施 期 間 | 平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日 |